

# ゆずの実

佐世保市立柚木小学校  
No.11 R. 6. 6. 27 (木)  
文責：山口伸一郎

今年度も「乗入れ授業」をスタートしました。

本校と一小一中の関係にある柚木中学校とは、学校・PTAともに、日頃から様々なことで情報交換を行い、密接な連携を図っています。昨年度に引き続き、今年度も中学校の先生に本校に来ていただき、6年生に対して担任と協力した学習指導を行っていただいています。この実践を両校では「乗入れ授業」と称し、**数学（算数）について一か月に一度実施（予定）**しています。ご協力いただくのは、昨年度に引き続き、柚木中の猪教頭先生（数学）です。

この「乗入れ授業」は主に次のような目的をもって実施しています。



<「数学（算数）」の乗入れ授業の様子>

## <乗入れ授業の主な目的>

- ①小中連携の推進
- ②小中間の切れ目のない学びの保障
- ③6年生が早く中学校の授業の雰囲気慣れて、進学した後にスムーズに中学校生活に馴染むことができること（中1ギャップの解消）
- ④小中学校教職員の連携交流及び学びの系統性を考慮しながらの指導力向上 等

猪教頭先生には、業務多忙な中、貴重な時間を使ってご指導いただいています。今の中学1年生の進学時には、「昨年度の乗入れ授業の実践で、子どもたちとも早い段階でコミュニケーションが図られ、スムーズに授業をスタートすることができた」という感想を聞かせていただき、その効果を実感することができました。今後も計画的に実践を重ね、子どもたちの意欲的な学びや中学校生活への憧れ、小中教職員の連携等に、幅広くつなげていきたいと考えています。

今週の学校支援会議や7月の合同地区懇談会等、柚木小と柚木中は、地域のご支援をいただきながら、これまで様々な部分で密接に連携を図ってきた経緯があります。今後も、この連携を更に充実したものとできるように努力し、本校の学校教育目標である「ふるさとを愛し 夢をもって励む心豊かでたくましい児童の育成」につなげていきたいと思ひます。



## 今年度1回目の、学校保健委員会を開催しました。

25日（火）、今年度1回目の学校保健委員会を開催しました。13：15というお忙しい時間にも関わらず、校医の品川先生、歯科校医の久貝先生、薬剤師の副島先生にもご出席いただき、ご指導をいただきました。

今年度のテーマは、「健康のためにメディアの使い方を見直し、親子で行動しよう ～よく食べ、よく寝て、よく運動し、よく笑う児童の育成をめざして～」と設定し、年間をとおして活動を進めることになりました。今年度は、生活習慣を定期的に見直す「チャレンジエイト」の実施や2学期の講演会開催に加え、子どもたちの保健委員会の活動ともタイアップして、『柚木っ子メディア宣言』に係る取組も協力して行うことになりました。学校と家庭が協力してメディアの使い方についての意識を高めることで、テーマの実現につなげていけたらと思います。今年度も子どもたちが安全に気をつけて、心身ともに健康で過ごすことができますように、互いに手を取り合い、ご協力をよろしくお願いいたします。

